

発 言 通 告 書

発言者氏名	田中洋次郎
発言の会議	平成29年 9月27日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長、教育長

【件名及び発言の要旨】

1 YRPの今後の展開について

- (1) YRPは今後も今までどおり情報通信技術の集積拠点として展開していくのか。
- (2) 国が進めているデータ利活用型スマートシティの実証モデル都市に手を挙げていく考えはあるのか。
- (3) YRPにもう一度輝かしい歴史を刻むために、スマートシティなどのデータ活用の取り組みに挑戦する考えはあるのか。
- (4) 国の情報通信技術政策におけるYRPの位置づけや、その価値を高めていく必要性に対する市長の見解を伺う。
- (5) 海洋研究開発機構などの市内研究機関との連携を強化していくことで、世界から注目される横須賀になる可能性に対する市長の見解を伺う。

2 アートとテクノロジーによる地域創生に関する提案について

- (1) 毎年のようにコンクールで賞を取っている横須賀総合高校美術部の教育環境、指導体制の維持に対する市長、教育長の考え

を伺う。

- (2) アートを広く知ってもらうために、横須賀総合高校美術部の活動をアピールする機会が必要と考えるが、市長の見解を伺う。
- (3) メディアコンテンツとテクノロジーを融合させる試みや人間の感情を伝達する分野の先端的研究により、国際ネットワークのハブとなることを目指してはどうか。